地盤品質判定士、地盤品質判定士補、ならびに地盤品質判定士協議会関係者の皆様へ

## 登録更新について

2013年度に判定士試験を受験され、2014年1月1日付けで合格し、

登録証の交付を受けた方は、その有効期限が2019年3月31日になっております。

今般, 「地盤品質判定士協議会 資格制度監理委員会 規則」に基づき,

有効期限を迎える地盤品質判定士・地盤品質判定士補を対象にした登録更新の具体的な方法について、添付に示す

- ・登録更新の流れ (243KB)
- 登録更新申請用CPDポイント表【2018年度版】(148KB)

を作成しましたので、お知らせします。

本件に関しまして、ご意見・ご要望のある方は、下記のアドレスあて、メールでお知らせいただければ幸いです。

ご意見・ご要望の送信先: jage@jiban.or.jp

いただいたご意見・ご要望を参考にさせていただき、最終的に 12 月 20 日に開催する 資格制度監理委員会にて決定する予定です。

\_\_\_\_\_\_

# ≪追伸≫

現在、地盤品質判定士協議会のウェブページのリニューアル作業に伴い、マイページはご利用できません。 来年1月に新しく公開予定ですので、今しばらくお待ちください。

2017 年 11 月 22 日(水) 地盤品質判定士協議会事務局

## 地盤品質判定士・地盤品質判定士補の登録更新について

### 【登録更新スケジュール】(予定) 登録更新申請期間 :2018年9月1日~9月30日 更新講習会 :2018年11月上旬(東京、大阪で開催予定) ● eラーニング講習 :2018年12月1日~2019年1月31日 登録更新の流れ 【登録更新の要件】(「地盤品質判定士 資格検定試験 規程」の要約) 登録更新にはCPDを125単位以上取得している必要があります。 地盤品質判定士に関連する業務でCPD50単位以上が必要です。 【登録更新申請時の要件】 初年度登録から登録更新申請時までの期間が4年6か月となるため、 登録更新申請者 期間を勘案してCPD110単位以上(うち、地盤品質判定士に関連する 業務で45単位以上)を判定ラインとします。 ● CPDが45単位以上110単位未満の場合は、更新講習会(終日)、もし くはeラーニング講習を必ず受講してください。 CPD自己申告票 記入・提出 協議会独自に、自己学習、業務経験で認めるCPD単位があります。 詳しくは、「地盤品質判定士(補)登録更新申請用 CPDポイント表 2018年度版」を参照してください。 CPD:45以上~110未満 書類審査 CPD:110以上 区分 更新講習会(午前) 更新講習会(終日) eラーニング講習 ■ 最新の地盤工学技術の講習 ■ 最新の地盤工学技術の講習 ■ 更新講習会(終日)の動画、パ ワーポイント資料の視聴 ※ 受講は任意、欠席の場合は後日資料 ■ 修了試験 内容 等を郵送 午後 ※ 希望があれば午後の講習も受講可能、 ■ スキル講習 ただし有料 ■ 修了試験 PC・タブレット・スマートフォンで 東京, 大阪の予定 会場 いつでも、どこでも、何度でも実施可 護習 7,000円 17,000円 (午後の講習を受ける場合は7,000円) 費用

登録更新 登録更新料は、判定士: 13,000円、判定士補: 10,000円

注:金額はすべて消費税込み

### 地盤品質判定士(補) 登録更新申請用 CPDポイント表【2018年度版】

認定基準		形態区分例	主催者名/発行者名	行事名/書籍名(例)	単位数	単位数上限	提出物	承認者 (署名換印者)
建設系CPD協議会 相互認証	A 研究强数会、論文投稿、講習会、委員会活動等		地盤工学会 [G-CPinkg] 上質・地質技術者主框学智協議会 (事 防局: 全国性質調度素協会議合) [Geo-school insネット 工本学会 (TPinkg)		各団体のCPD単位数 に準拠	無制限	CPD発行管理団体の証明書 添行の場合は、CPD自己申 告表への記載は不要	CPD発行管理団体の証明書 語行の場合は不要。 自己申告の場合は、上職 者、あるいは本人以外の地 整品質判定士の著名癖印
地盤高質判定士協 議会被自基準	B 自己学習	B1:建設系CPD協議会非加型の協議会構成団体が主催・共催する講習会	地盤保証権查協会 住宅地盤品質協会 日本建築学会 日本不動産鑑定土協会連合会 地盤品質判定土協議会(判定土会)	技術議習会 住宅地盤とナー 住宅地盤スキルアップセミナー 日本建築学会大会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1単位/時間		<b>山田 日発並を上达策へと</b> を	上職者, あるいは本人以外 の地盤品質判定士の著名旅 印
		B2:協議会構成団体の会誌、機関誌、 技術図書の構読	地盤工学会 全国地質調查業協会連合 住宅地煤品業協会 士木学会 日本建築学会	地盤工学会誌 地質と調査 任品格だより 土木学会誌 建築雑誌	B2, B3は1単位/1冊 B4は1単位/1論文			
		B3:協議会構成団体以外が発行する技 術図書の購読	総合土木研究所 日経即社 日経即社 日経即社 日経即社 株式会社建築技術	基礎工 日経コンストラクション 日経ホームビルダー 日経アーキテクチャー 建築技術				
		B4:論文の購読	地盤丁学会 地盤丁学会 土木学会 日本建築学会 日本建築学会	Soils and Foundations   排盤工学シャーナル   土木学会論文集   日本球豪学会論文集   日本球豪学会技術報告集				
		89:その他		社内研修(地盤品質判定士、科学技術に関するもの)	1単位/時間			
				社内表彰(地盤品質判定士,科学技術に関するもの) 特許出願(地盤品質判定士,科学技術に関するもの)	1単位/件			
	c strategraph	C1:協議会が指定する評価書		○○様邸 地盤判定結果報告書作成		5単位/件 10単位/1年間 50単位/5年間		
		C2:評価書と同等の報告書		<ul><li>○○様邸 地盤説明書の作成</li><li>地盤評価を含む不動産鑑定評価書の作成</li></ul>	5単位/件			
		C3: 設計・施工・監理業務		<ul><li>○○様邸 住宅等(小規模建築物)の基礎設計</li><li>○○工事の計画、設計、施工</li></ul>				
		C4:住宅地盤および地盤に関わる相談 及び助言	地盤品質判定士会	地盤トラブルに関する無料相談会				
		C5:調停業務						
	D 更新識習	Da:更新講習会 (午前)			_			
		Db:更新講習会 (終日)			_			地盤品質判定士協議会事務品
		Dc:eラーニング講習			_		1	